

10月号

2014(平成26)年
10月11日発行

SCHOOL
JURIDICAL PERSON
OSAKA
SANGYO
UNIVERSITY

学園ニューズレター
[ネオス] No. 24

発行元：学校法人大阪産業大学
総合企画室 学園広報課
〒574-8530 大阪府大東市
中垣内3丁目1番1号
TEL：072-875-3001(代)
<http://www.osaka-sandai.ac.jp>

■学園の源……08

大阪大空襲で校舎焼失
教職員が犠牲に

■ズームアップこの人！……14

部活動を通して、困難を乗り越える
強い心を育ててほしい

大阪桐蔭高等学校 家庭科教員
Ⅲ類 男子バスケットボール部部长 稲原久美子 先生

■巻頭特集……02

まちづくり、
人づくり
ともに
大阪産業大学と大東市による
包括連携協定

●大阪産業大学学長

金澤成保

対
談

●大東市市長

東坂浩一



大阪産業大学学長
金澤成保



大東市市長
東坂浩一

まちづくり、人づくり ともに

大阪産業大学と大東市による**包括連携協定**

大阪産業大学と大東市は8月5日、相互の協力体制を強化するための包括連携協定を結んだ。まちづくりや福祉、教育、地域産業などについて協力し合ってきた両者が、少子高齢化が進むなか、連携をパワーアップして「選ばれる自治体・大学」を目指す。

大東市の東坂浩一市長は2012年5月、金澤成保学長はこの7月2日に就任したばかりで、当日が初顔合わせ。フレッシュな両トップが、大東市役所での調印式の後、包括連携協定を生かしたまちづくり、人づくりについて語り合った。



誰もが住みたくなるまち、
誰もが学びたくなる大学になることを目指して、
相互の発展と人材育成のため
大東市と大阪産業大学が包括連携協定を締結する



●「わがまちの大学」目指す

——この夏、大阪桐蔭高校野球部は全国高校野球選手権大会で優勝を果たしました。

市長 私は市長就任3年目になりますが、3年とも甲子園に出てくれました。そして全国制覇を成し遂げ、大東市民に多くの感動を届けてくれました。ラグビー部や吹奏楽部なども全国レベルでの活躍が目立ち、市民一体となって大阪桐蔭高校を応援しています。大阪桐蔭はかつて大阪産業大学高校大東校舎だったので、特に「わがまちの高校」という意識があります。——大阪産業大学と大東市の関係性は、これまでいかがでしたか。

学長 まちづくりは私の専門分野でもあります。全国には「大学まち」がいくつもあります。大学と地域が一体となっている所は、とても楽しいまちになっていますね。大阪産業大学と大東市は、まだまだそういう関係に至っていないので、これからの関係づくりが大事です。

市長 大学ということで東京と関西を比べてみると、東京の大学はみんな都心にあるんですね。都心の真ん中に大学があるから、学生や教員が、まちに一体化されます。ところが関西の大学は郊外にあり、まちから離れてしまっています。大東市の場合は、大阪産業大学が長年、生駒のふもとでまちを見据えてくれていました。山側にあるので、市民の「わがまちの大学」という意識は足りないのですが、実はしっかりと連携を続けてきているので、両者は東京に負けないまちづくりができる要素があると思っていました。そこで「連携を確実に実現するために、包括連携協定を結びましょう」と、大学に「プロポーズ」したんです。

学長 私は7月に就任して、地域への貢献を大学の重点施策に掲げたので、プロポーズを喜んで受けました。学園は、創立者・瀬島源三郎の言葉として、「偉大なる平凡人たれ」ということをうたっています。私は、平凡人とはすなわち、地域の社会と産業の中核となる人のことだと思います。そんな人材を育てるのが大学の役割です。

大阪産業大学は教職員500人、学生数は1万人規模です。

相当のマンパワーがあるのですが、今まで十分には活用できていなかったと思います。教員は各研究分野で実践的な現場に触れることは意義深いですし、また学生にとってもキャンパス外でいろんなことを学べるのではないのでしょうか。これを契機に、地域に開かれた大学を目指します。

●win-winのシニア大学に

——よりいっそう充実した事業展開が期待されますが、目玉はなんでしょう？

市長 なんととっても共同で開講している生涯学習講座「シニア大学」ですね。これまでに環境保全活動に取り組む環境大学＝P4～5下に写真を掲載、市の歴史的資産を活用する観光大学を開いていて、たくさんの卒業生がボランティアとして活躍しています。シニア大学では、大阪産業大学のキャンパスを開放してもらっていますので、70歳のおばあちゃんが「私、大学生なんよ～」と誇らしげなんです。すぐく目が生き生きしています。シニア大学は今後、将来的には総合大学を目指します。生涯学習で個人の付加価値を上げるのではなく、個人の人生の彩りを華やかにした上で、大東市を活性化することにつながって、まちに誇りをもっていつまでも住んでもらえる——こういうことが究極の目標です。お互いのメリットを考えながら、市が良くなり、大学が良くなる、win-winのシニア大学にしたいですね。

学長 私自身、何度か講師を務めました。受講生がとても熱心ですね。これからも高齢社会に向けて、さまざまな文化や知識に触れる楽しさを積極的に地域に提供していきたいと思っています。アイデアを出し合って、ともに歩んでいきたい。またソフト面だけではなくハード面、施設も提供したいですね。すでに、学内のWellness2008で「いきいき大東スポーツクラブ」を市と連携して実施しています。スポーツ健康学科を設置した08年度から、ヨガや太極拳、ジャズダンスなど多彩なプログラムを低い料金で行っています。この学科は将来、学部化を目指していますので、設備も教員もさらに充実させて、地域に開かれたスポーツ振興を進めていくことになるとと思います。



●金澤成保 かなざわ・しげもり
 1951年、東京生まれ。京都大学修士課程建築学専攻修了。留学や佐賀大学勤務を経て、2001年から大阪産業大学人間環境学部教授。今年7月、学長に選出された。

大東市と一緒に歩むことは、 重要なメッセージになる

また、大学のマンパワーを活用して、まちづくりについての提案や協力を続けていきたいと思います。

市長 まちの活性化という点では、大学のマンパワーを市にフォーカスしてもらって、たとえば共同でアンテナショップを運営するということも考えられます。また、産業大学通りという商店街があったら楽しいですね。

●交流をパワーアップ

——市内の中学校で、学生による「寺子屋」が開かれているそうですね。

市長 学力補助の授業を、学生ボランティアのみなさんが行っています。年代的に近いので、中学生も親近感を持ってくれて、基礎学力や学習意欲の向上に役立っています。ただ今は、個々の学生レベルでの活動なので、これを機に大学として取り組んでもらえるように発展すればと願っています。すでにある、いろんな個々の連携や交流を推進していく上で、この協定があればパワーアップすると思います。

学長 それぞれの学部や教員が、個々に活動しているんですが、大学内部でもお互いに何をしているのか知っているわけではありません。包括連携協定ということで、大東市と一緒に歩んでいくということは、非常に重要なメッセージになると思います。

——大学も国際化の時代。大阪産業大学には、たくさんの留学生が学んでいます。

学長 大阪産業大学は全学生の約1割が留学生です。特に中国からの留学生が多く、ほかにベトナム、ネパール、ミャンマーなどからも来ています。私の学長としての重点施策の一つに「アジアに開かれた教育」があります。大学は、外国から来る人材を養成して社会に返すという役割を果たす所でもあるので、そうした役割を伸ばしていきたいと思います。

市長 留学生に、大東市の空き店舗を活用してお国自慢の食べ物とかお土産を並べてもらって、歩くだけで楽しい「産大

まちと大学に、愛と誇り

——実施中の連携事業としては、地元のお店や名物を紹介する冊子「だいたうのええもん」がありますね。

学長 大阪産業大学産業研究所内に、だいたう名物実行委員会が発行しています。経営学部を中心に教員がかかわって、学生は授業の一環として調べて、それが冊子の形になったんです。



通り」ができればいいと思います。そのことで、市民は大学をより身近に感じ、「わがまちの大学」という意識も育つでしょう。

●シビック・プライドづくりを

市長 大東市は発信力が欠落していて、「大東って、どこにあるの」とよく言われるんですが、「中国では日本で一番有名なまち」になっていけたらいいですね。留学生が帰国して、「大阪の大(だい)と東京の東(とう)だよ」と、大東市の知名度を母国で押し上げてくれると楽しいです。こういうことを重ねていくことが、シビック・プライドにつながると思います。

——大東市は、人口流出に歯止めがかけられずにいます。

市長 年間で4000人ほどが転入してきますが、5000人ほどが転出してしまいます。

学長 住民の転居率が高いと思います。ほかのまちと比べて定住率が高くないんですね。JR住道駅に快速も止まって便利だし、お店もそこそこあるのに転居してしまうのは、愛着やブランド力の問題かもしれません。今後、だんだん「わがまち意識」が育てば、変わってくるでしょう。

——郷土愛を育てて、「自慢のわがまち」と「わがまちの大学」でありたいということですね。

市長 歴史をひもとくことで、魅力的なまちの流れがきらきらと光り輝いて、もう一度、表に出てくると思います。水害の負のイメージではなく、まちの歴史や文化を新たな魅力として掘り起こし、大学とパートナーシップを持てればいいですね。協定の中に「日本一の自治体を目指す」「日本一の大学を目指す」という文言があります。ここまで高らかにうたっている例は珍しく、希望の材料になると思います。

学長 大東市に定住してもらうためには、ほかの地域にはない魅力が必要です。日本一とは、日本で唯一、新しい取り組みを頑張っているという意味です。「日本唯一」と言いかえてもいいでしょう。大東市の特色や個性をはっきりさせて、み

大東市民であることを誇れる、
そんな協定になれば



●東坂浩一 ひがしさが・こういち

1963年、大東市生まれ。住道北小学校、住道中学校、清風高校、関西学院大学卒業。建設会社社長を経て、2012年5月から大東市長。

なさんと共有することで、「大東市って、なかなかええ所やな」と定住してくれる——そういうまちの可能性があると思います。協定がきっかけとなって、市民のみなさんとさらに連携を深めていけるよう頑張ります。

市長 協定を結んだということを広く知らしめることが大事だと思います。人々が大東市民であることを誇れる——そんな大阪産業大学との協定になればと考えました。大学のみなさんや大東市のみなさんに、協定を結んだことを周知させて、それが市民の自覚になれば、これまで以上の推進力になるでしょう。地域ブランドを強化し、大学のブランド力を高めながら、市民のシビック・プライドを育てていきたいですね。



OSU熱中人

学園には多彩なクラブやサークル、プロジェクトがあり、たくさんの仲間たちがそれぞれのステージで日々、熱心に活動しています。NeOSUでは、そんな熱い仲間たちの熱中ふりを紹介します。名付けて「OSU熱中人」——第1回は、中学・高校・大学で活動している6つのテニス部の登場です。



産大附属高校
テニス部(男子)

みんな
で
明るく
楽しく！

現在、部員は25人。平日は17時半から、日曜日は正午から練習しています。練習は厳しいですが、みんな明るく元気に楽しく、そしてテニスの技術と人間性の向上を目指して頑張っています。今年度はチーム力、団結力を武器に戦っていきますので、応援よろしくお願いします。



三浦 滉
キャプテン

産大附属高校
テニス部(女子)

いつも明るく
一生懸命！



貴嶋 恵利香
キャプテン



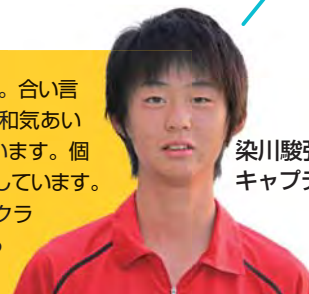
テニス部のテーマは「全力庭球」。先輩たちが卒業して部員は私1人になってしまいましたが、一生懸命に取り組んでいます。練習は放課後と日祝。生駒キャンパスで行うこともあります。これからも自分の目標に向かって、いつも明るく元気に頑張っていきたいです。

産大附属中学
男子テニス部

みんな
で
一致団結！



部員8人で放課後に練習しています。合い言葉は「一致団結」。みんなが仲良く、和気あいあいとした雰囲気の中で練習しています。個人競技ですが、仲間同士の和を大切にしています。スクール生でも初心者でも楽しめるクラブですので、産中のみなさんはぜひ入ってみてください。



染川 駿弥
キャプテン



OK!
初心者でも

大阪産業大学
男子 硬式庭球部
女子

目指せ
1部昇格!

山岡兼太
キャプテン
(男子)

岡本佳奈
キャプテン
(女子)

男子は20人の部員で、平日に約3時間練習しています。現在はリーグ戦3部ですので、2部昇格を目指して活動しています。産大生のみなさんは、現在、部員募集中ですので、見学に来てください。初心者でも大歓迎です。一緒にテニスを楽しみながら、みんなで目標に向かって頑張っていきましょう。(山岡キャプテン)

女子は部員18人で活動中です。練習はほぼ毎日です。火曜と日曜は自主練習、土曜日は全体練習を行っています。部員一人ひとりが、それぞれの目標に向かって頑張っている元気いっぱいの楽しいクラブです。今年こそ1部昇格を目指しています。一緒にテニスを楽しみましょう。(岡本キャプテン)



大阪桐蔭高校
テニス部

いつも
一生懸命!

目標に
向かって!

村上裕亮
キャプテン

中林一騎
[高校入学組]
キャプテン

男女合わせて64人の部員が、水曜日の放課後に練習しています。一人ひとりが技術の向上や試合出場など、自分なりの目標をもって、主体的に取り組むことをクラブのモットーにしています。活動時間が限られているのですが、その中でも、中高一貫生、高校入学生ともに、楽しく一生懸命に活動しています。



大阪桐蔭中学
テニス部

文武両道!

初めてでも
大丈夫!

西井僚
キャプテン
(男子)

長尾梨里加
キャプテン
(女子)

男子35人、女子15人が、土曜日の放課後に練習しています。勉強で忙しい毎日ですが、1週間の締めくくりに、みんなでテニスを楽しんでいます。「文武両道」「片手にペン、片手にラケット」が合い言葉です。初心者でも楽しめるように、経験者が基礎の基礎から教えています。





源 学園の

～瀬島教授が語る大産大ヒストリー～

今回は、学園草創期の生き証人・村上末治さんに往時を語っていただきました。3回目は瀬島順一郎教授にバトンを渡し、学園が戦争に巻き込まれていった時代を振り返ります。



戦時中、大宮町時代の教練（1942年）

大阪大空襲で校舎焼失 教職員が犠牲に

生徒数1900人へと成長

戦前、大阪鉄道学校は順調に成長を遂げていました。5年制教育のための電気や機械などの実験・実習場や、土木教育の機器・設備の整備が着々と進み、校舎も次々と増築されました。創始者・瀬島源三郎は1943(昭和18)年発行の同窓会誌に「15年の回顧」と題して、こんな風に寄稿しています。「星移り、年移り、今、15周年を迎えるに当たり、堂々たる学校の偉容と、充実しつつある内容を想う時、感慨無量なものがある」。当時、生徒数は1900人に達していました。

その一方で、1937(昭和12)年に始まった中国大陸の戦火は全土に拡大、1941(昭和16)年に太平洋戦争が始まり、さらに戦火は全世界に広がりました。軍部強圧のもとで、教育体制も自主・自由を失い、軍国主義教育一色に塗りつぶされていきます。学徒勤労動員によって、生徒の多くは各輸送機関の現場に、報国隊、学徒隊として送り込まれました。

校長、命からがら

戦局は日増しに悪化、1945(昭和20)年になるとB29による本土空襲が一段と激しくなりました。学園もついに6月7日、白昼の大空襲で全校舎(延べ約5700㎡)を焼失してしまいます。

校長を務めていた瀬島源三郎も、この時、爆撃を受けました。瀬島は生徒と非常勤講師を先に帰宅させ、敵機の肉迫を知ると、校舎付近の防空壕に逃げ込みました。著書『不有の記』にこう書いています。「グワアーンというなり、続いて炸裂音、2発目は壕の入口への至近弾である。あたりが真っ暗になる。自分の体が2、

3回もんどりうつのが自覚されて気がついて起き上がろうとする私の体の上にコンクリートの破片が重くのしかかっていた」

それから数時間後、瀬島は亀裂から指を出して、自分の所在を壕の外に知らせることに成功。やっと助け出された時はもう夕方、校舎は依然、炎に囲まれていました。

被災壕にコメ隠す機転

救出された瀬島は「爆撃された穴に、コメを隠しておけ」と用務員に命じました。関東大震災の経験から食糧が一番気になったのです。また壕を指定したのは、「爆弾は二度と同じ場所には落ちない」というレマルクの『西部戦線異状なし』の一節を思い出したからです。

前号で登場した村上末治さんは、この時すでに卒業していましたが、自宅のあった中河内郡西郡村(現在の八尾市)から大火事が見えたといいます。「燃えたのが母校だったと知って、これは大変なことになったと思いました」と当時のショックを語ります。

6月7日の空襲では教職員4人が犠牲になり、けが人も9人を数えました。また、勤労動員先でも、終戦までに空襲や事故で8人の生徒が亡くなったのです。



瀬島 順一郎(せじまじゅんいちろう)
教養部教授。1947(昭和22)年、大阪府守口市生まれ。祖父は「大阪鉄道学校」(現大阪産業大学)の創立者・瀬島源三郎。早稲田大学教育学部卒業、慶應義塾大学大学院社会学研究科心理学専攻修士課程修了。2002(平成14)年9月大阪産業大学・同短期大学学長就任。2006(平成18)年9月学長任期退任。学長退任後、教養部教授、社団法人大阪総合医学教育研究所理事兼カウンセラー、学生相談室室長兼カウンセラーを務める。2013(平成25)年8月～2014(平成26)年6月、学長を務めた。

3年生のキャリア行事が本格的に始まりました!

●就職戦線に乗り遅れないためにガイダンスやセミナーに出席し、
万全の準備を行いましょう。



3年生対象の第1回就職ガイダンスを5月13日に実施。出席者は1,373人でした。ガイダンスでは本学のオリジナル就職ガイドブックを配布し、現在の就職環境と今後のスケジュール

を説明しました。前期(4月～7月)はSPI試験、SPI試験フォロー講座、適職診断、進路希望登録、外国人留学生ガイダンス、女子のための就職講座などのガイダンスを開催しました。

7月1日には第2回就職ガイダンスを実施。4年生の就職内定者が体験談や自己分析の重要性を説明し、3年生は先輩のリアルな就職活動体験を真剣に聴いていました。今年の3年生から、企業の学生への広報活動が「3年生の3月」解禁に変更されました。キャリア行事に出席して準備をしっかりと行ってください。

後期の主なキャリア行事

日程	行事名
2014年	9月 (学部・学科別)就職ガイダンス/業界研究・職種研究講座
10月	一般常識テスト/インターンシップ報告会/卒業生社長パネルディスカッション/リクルートスーツ等の身だしなみ講座/内定者アドバイザーセミナー
11月	履歴書・エントリーシート対策講座①基礎編②応用編/面接マナー対策講座/グループ面接グループディスカッション対策講座①/就職履歴書用写真撮影①
12月	公務員セミナー/自動車産業セミナー/就職履歴書用写真撮影②③/業界研究セミナー
2015年	2月 スキルアップ合宿/大型業界研究会
3月	グループ面接グループディスカッション対策講座②/ミニ一般常識テスト・解説/学内合同企業説明会

今後の行事は **大産大 キャリア行事** [検索](#)

就活応援新聞をご存じですか?



キャリアセンターでは2011年から『就活応援新聞』を毎月1回発行しており、就職の現状、行事案内、企業からの情報、そして就職活動で頑張っている学生の情報を伝えています。「〜ドキュメンタリー〜就職までの道のり」では、実在の大産大学生、キャリア男くとキャリア子さんに登場してもらい、内定までの状況の特集をしています。ぜひ手に取ってご覧ください。

詳しくは **大産大 就活応援新聞** [検索](#)

就職までの道のり キャリアさん内定の声

第一志望である(株)大正銀行から内定をいただきました!

就活を通して感じたことは、やはり何事も早めの準備が大切だということです。就活を始めた当初は毎回ESや履歴書を前日にキャリアセンターに駆け込んでやっていたので気持ちに余裕もなく、選考にも落ちていました。しかし、早め早めを意識することで次第に余裕が持てるようになり、自分にも自信を持てるようになりました。部活とアルバイトと就活の両立はかなり精神的にも体力的にもしんどかったですが、とても良い経験になり自分自身を成長させることができました。早くからキャリアセンターに行って、就活を行うことが内定への近道です!

2014年度 後期 就職活動準備特別講座

シュウカツ講座開催!! (3年生必見! 全学年対象)



●日時 2014年9月25日(木)から
2015年1月22日(木)まで
全13回 **5限目開催中**

●場所 5501教室

●講座内容

『書類選考に落ちない履歴書の書き方をマスターしよう』ほか
syukatu@cnt.osaka-sandai.ac.jp
または、QRコードからメールで申し込みしてください。

学籍番号・氏名・携帯番号・
メールアドレスは忘れずに!



就職活動中の皆さんへ

2015年3月卒業予定者対象

キャリアカウンセラーによる就職相談

受付中!!

経験豊富なキャリアカウンセラーが常駐して、就職相談を行っています。就職相談、履歴書添削、面接相談、模擬面接などさまざまなアドバイスをします!

中央キャンパス

●日程 平日月曜日～金曜日 9:00～17:00

●予約 キャリアセンターで予約してください

※電話でも予約できます 072-875-1670 (学生専用番号)

東部キャンパス

●日程 平日火曜日と木曜日 13:00～

※予約・先着受付の順番で対応させていただきます

大産大附属中学・高等学校



音楽劇「風の又三郎」に感動

芸術鑑賞会 中学 高校

大阪産業大学附属中学・高校の全校生徒を対象にした芸術鑑賞会が6月6日、サーターホールで開かれた。今回は劇団わらび座が「風の又三郎」を上演。転校生「風の又三郎」の出会いと別れを通して、子どもたちがありのままの自分を受け入れながら大きく成長していくさまを描いた音楽劇で、生徒たちは盛大な拍手と花束を贈った。



ホームページが
リニューアル!



イベントや行事など、
さまざまな情報を
掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。

<http://www.osaka-sandai.ed.jp/>

High School Play Festivalに参加 演劇部 高校

産大附属高校演劇部は7月31日、HPF 大阪高校演劇祭 (High School Play Festival) に参加した。この演劇祭は劇場を一日一校貸し切り、仕込みから上演までをプロと一緒にやるもので、全国で大阪だけで行われている。毎年夏に10日間ほど開かれ、今年度は23校が参加した。

本校は7月31日にシアトリカル應典院で、松島優介 (3年) 作「現ならず純な僕らに」を上演した。当日は、今年度も多くの方に観に来ていただき、満席となった会場内は活気にあふれていた。

演劇部は現在、秋のコンクール (大阪府高等学校演劇研究大会E地区大会) に向けて練習に取り組んでいる。11月8～9日、三宅千尋 (2年) 作「イノセント」を上演する。



消防避難訓練 もしもの 出火に備えて

中学 高校

6月12日、産大附属中学・高校の本館1階の事務室から出火という想定のもと、消防避難訓練が実施された。

グラウンドに避難した中学1年生・高校1年生を対象に、まず城東消防署の署員の方から消火器の操作方法を説明していただいた。その後、実際に消火器を使った訓練を行い、生徒たちは緊張しながらも機敏に活動した。最後に、署員の方が通報時の諸注意と訓練全体の講評を話され、無事終了した。

大東の歴史と文化財 身近に 教育講演会 中学



大東の歴史について語る黒田先生

8月29日、桐蔭中学校全学年を対象に、大東市教育委員会事務局参事の黒田淳先生を講師に迎えた講演会が桐蔭アリーナで行われた。

講演のテーマは『大東の歴史と文化財』。黒田先生は、学校の敷地一帯は大昔は海や湖のすぐ際だったことや、中垣内遺跡という弥生時代の遺跡に含まれていることなど、古代から近現代までの移り変わりについて語った。また、大阪産業大学の校舎建設時の発掘調査で出てきた遺物なども多数お持ちくださり、生徒たちは間近で観察した。毎日歩いている通学路や見慣れた景色も、昔の人に思いを馳せると少し違って見えるかもしれない。これを機会に、自分の住んでいる町の歴史博物館なども訪れて、歴史に興味を持ってほしいと、黒田先生は話を締めくくった。



バスケットボール部 66年ぶりの快挙！ 男女ともインターハイ出場 高校

大阪桐蔭高校バスケットボール部は8月、第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会(インターハイ)に、男女両チームとも初出場を果たした。男女ともに同一校でのインターハイ出場は1948年の第1回大会での池田高校以来、66年ぶりの快挙となる。

男子は創部3年目、女子は創部5年目と若いチームだが、着実に実力をつけてきている注目の2チームである。

吹奏楽部 高校 全国の舞台へ！ 関西コンクールで

金賞



8月26～27日に尼崎市総合文化センターで行われた第64回 関西吹奏楽コンクールで、大阪桐蔭高等学校吹奏楽部は金賞を受賞し、10月26日(日)に名古屋国際会議場で行われる全国大会に出場することが決定した。





中嶋浩二さん 大産大 WBCムエタイ日本 S・フェザー級王者に!!

9月27日、東京の新宿フェイスで開催された「Dream Force-5」のWBCムエタイ日本スーパーフェザー級王座決定戦で、中嶋浩二さん(リングネーム：中嶋平八=ISKA世界ムエタイスーパーフェザー級王者、スポーツ健康学科4年生)がINNOVATIONスーパーフェザー級王者の狂平選手を死闘の末判定で勝利し、WBCムエタイ日本スーパーフェザー級王者のベルトを手にした。

中嶋さんは同タイトルマッチ4度目の挑戦で念願のタイトルを勝ち取った。



江畑秀範さん 大産大 アジア大会で 5位入賞!!

10月1日、体育会テコンドー部の江畑秀範さん(スポーツ健康学科4年生)が韓国仁川で開催された第17回アジア競技大会に80キログラム級日本代表として出場した。1回戦でヨルダンのハッサン選手に勝利したが、準々決勝で惜しくも本大会で優勝したイランのホダバフシ選手に敗れた。あと1勝で銅メダルであったが5位入賞は立派な成績だ。数々の海外大会で結果を残している江畑さんはテコンドー界でも注目の選手。今後の活躍にも大いに期待が出来る。

久保田さん 大阪桐蔭 高校 鹿島アントラーズへ

桐蔭高校3年生の久保田和音さんが、7月17日、Jリーグの鹿島アントラーズへの入団会見及び仮契約を行った。

久保田さんは「J1でずっと歴史があり、ベテラン選手が多い鹿島アントラーズで活躍したい」と張り切っている。久保田さんの今後の活躍に期待したい。



久保田和音(くぼた・かずね)

1997年1月1日愛知県生まれ

170センチ、62キロ

ポジション：MF 利き足：右

高いレベルの技術と戦術眼を持ち、正確なパスでゲームを組み立てることができるミッドフィールダー。また、冷静に戦況を見ながら攻撃にも参加し、相手エリア周辺でクリエイティブで決定的な仕事もこなすことができる。中学時代はF.C.豊橋デュエミランで活躍した。

粘りの野球で夏の頂点

第96回全国高校野球選手権大会は8月25日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で決勝を行い、大阪桐蔭が三重を4-3で破り、春夏の甲子園を連覇した第94回大会(2012年)以来2年ぶり4回目の優勝を果たした。優勝回数はPL学園(大阪)と並び4位となった。春夏通算では5度目の優勝で横浜(神奈川)と並び5位に浮上した。

今年のチームは秋季大阪大会4回戦でのコールド負けをきっかけに全員野球に目覚めた。甲子園では6試合中4試合が逆転での粘りの勝利で、ついに全国3917校の頂点に立った。

また、新チームは、10月4日に舞洲ベースボールスタジアムで行われた秋季近畿地区大会大阪府予選決勝でPL学園を11-4で破り、3年ぶり6度目の優勝を決めた。今月18日からの近畿地区大会に出場する。

ソーラーカー総合V3

鈴鹿サーキット国際レーシングコース次世代自動車レースイベント「マイナビ FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP ソーラーカーレース 鈴鹿2014(国際格式)」と「Ene-1 GP SUZUKA 2014」が、8月1〜2日に行われた。

大阪産業大学の「ソーラーカープロジェクト」「Electric Vehicle(電気自動車)プロジェクト」「新エネルギービークルプロジェクト」の3プロジェクトが参戦。ソーラーカーレース鈴鹿2014にチャレンジしたソーラーカープロジェクトは悪天候の中、本学ソーラーカープロジェクト史上初となる3年連続8回目の総合優勝を飾った。また、KV-40チャレンジに参戦した新エネルギービークルプロジェクトは、大学・高専・専門学校部門において4回目のクラス優勝を果たした。

※詳しくは、NeOSU特別号をご覧ください

大阪桐蔭と大産大がダブル優勝!!



大阪桐蔭高校
硬式野球部



OSU
ソーラーカー
プロジェクト



大産大
附属高校

逸崎・林ペアが 全日本V

ダンロップテニス選手権

8月8〜17日に大阪府韮テニスセンター、江坂テニスセンターで開かれたダンロップ全日本ジュニアテニス選手権の18歳以下男子ダブルスで、第5シードの逸崎凱人さん(産大附属高校3年)、林大貴さん(同)ペアが優勝を飾った。

全国の舞台で堂々演技 チームダンス選手権

大阪産業大学附属高校ダンス部は9月14日、北九州芸術劇場ホールで開かれた第4回全日本高等学校チームダンス選手権大会に出場した。入賞は果たせなかったものの、躍動感のある素晴らしい演技を見せた。



大産大
附属高校

部活動を通して、 困難を乗り越える 強い心を育ててほしい



●大阪桐蔭高等学校 家庭科教員
Ⅲ類 男子バスケットボール部部長 稲原久美子 先生

今年6月、創部3年目にしてインターハイ大阪府予選に優勝し、全国へ挑んだ男子バスケットボール部。創部から現在に至るまで、部員を見守り続けた部長の稲原先生にお話を伺いました。



いのはらくみこ 1966年、大阪府生まれ。武庫川女子大学 文学部教育学科体育専攻を卒業し、日本女子大学 食物学科にて家庭科教員免許を取得。2012年度、大阪桐蔭高校着任と同時に男子バスケットボール部の新設に携わり、現在は部長を務める。趣味はスポーツ観戦、アクセサリ作り、お菓子作り。

我が子のような部員

男子バスケットボール部の創部に携わることができ、とても感謝しています。きっかけは3年前。監督・指導者である青木徹先生からお声がけいただいたことです。バスケットボールの指導経験は今年で約10年目ですが、創部から受け持つことも男子バスケ部部長を務めることも初めての体験。全くの新しい環境でしたが、不安はありませんでした。ユニホームの色や部訓、ロゴなどを決め、新しいものを作り上げることにわくわくしたのを覚えています。

私の役割は、監督のフォロー、書類整理、部員の相談に乗ることなどです。私にはバスケットボールをしている高校生

の子どもがいるので、毎日歯を食いしばって練習をしている彼らの姿を見ると我が子のように感じます。6月のインターハイ大阪府予選に優勝した時は胴上げをしてくれました。バレンタインには、趣味で作ったチョコレートケーキをプレゼントしたこともあるんですよ。彼らのおかげでとても充実した日々を送っています。

「素直な心」「継続」大事に

男子バスケ部は本当に志が高く、まじめな部員ばかりです。創部2年目にして大阪府の新人大会に優勝。今年は当初から掲げていた「インターハイ出場」という目標も達成しました。3年目にして「早い」と思われるかもしれませんが、日々の生活態度や勉強面にも力を入れている

ので、校内からの期待も高く、私自身「やればできる」と信じていました。

快調に思える男子バスケ部ですが、1年目は常時練習場所が確保できない苦勞もありました。2年目には現在練習場として使用している桐蔭アリーナができ、今では当初17人だった部員も全学年を通して38人に増えました。

部員の皆には部活動を通して「素直な心」と「継続」することを学んでほしいです。志したことをやり続け、乗り越えることは自信になります。そのためにはまず、指摘されたことを素直にやってみること。バスケの技術向上にもつながりますし、何よりこれから先の長い人生で、困難なことがあっても乗り越えられる強い心を育てることができます。部活動で学んだことを生かし、将来を幸せなものにしてほしいですね。



入学時から指導している3年生とともに

大阪産業大学

■アメリカンフットボール部

○西日本大会(6/1～22エキスポフラッシュフィールド)21-7大阪大、10-3甲南大

○秋季リーグ戦(9/7エキスポフラッシュフィールド)13-0大院大

■空手道部

○第57回内閣総理大臣杯全国空手道選手権大会(6/28～29東京体育館)【女子個人】6位：松原美咲(スポーツ1年)

■弓道部

○男子リーグ戦 弓道選手権大会(9/14各大学弓道場)129-100 和歌山大学

■硬式野球部

○阪神大学野球秋季リーグ戦(8/30～南港中央野球場他)3-0天理大、2-1天理大、0-2関国大、2-3関国大

■女子硬式庭球部

○第90回関西オープンテニス選手権大会(5/11～17 鞠テニスセンター)【女子シングルス】ベスト16：村田瑞季(商3年)【女子ダブルス】ベスト4：村田菜奈(商3年)・村上ひかり(経済2年)組

○第89回毎日オープンテニス選手権大会(5/18～25 鞠テニスセンター)【女子シングルス】ベスト8：岡本佳奈(スポーツ3年)・平岩笑美(経済3年)【女子ダブルス】ベスト4：岡本佳奈・齊藤絢(スポーツ4年)組

○平成26年度関西学生春季テニストーナメント大会(5/27～6/3鞠テニスセンター)【女子シングルス】ベスト8：村田瑞季(商3年)

○平成26年度関西学生チャレンジテニストーナメント大会(6/7～27各大学テニスコート)【女子シングルス】ベスト8：切本有紀(経済4年)【女子ダブルス】ベスト16：切本有紀・川筋美奈(経営4年)組

■ゴルフ部

○関西学生2・3部校対抗戦(5/12～13有馬口イナルゴルフクラブ)2部1位 ※1部昇格

○関西学生女子1部校対抗戦(5/20～21城陽カントリークラブ)【団体】1部6位 ※1部残留

○関西学生1部校対抗戦(6/9～10宝塚ゴルフ倶楽部)1部5位 ※1部残留

■サッカー部

○関西学生サッカーリーグ戦(前期)(4/6～9/7ヤンマーフィールド長居他)

1部：6位4勝5敗2分(勝ち点14)【0-5阪南大、0-2関院大、1-5びわこ大、1-3京産大、3-1桃院大、3-3大休大、0-3関西大、0-0大院大、1-0立命大、2-1同大、2-1大教大】

○2014年度第43回関西学生サッカー選手権大会(5/6～6/1各大学グラウンド他)

ベスト8【3回戦9-0流科大、4回戦0-0(PK7-6)大教大、準々決勝1-2関院大】

■少林寺拳法部

○大阪府民大会(6/29大阪市中央体育館)【男子二段の部】2位：大田佑摩(経済4年)【組演武 大学男子】2位：奈良和記(生活4年)、古澤慈士(文化4年)5位：北野康平(スポーツ3年)、佐上勇輝(経済1年)【組演武 大学男女】2位：高橋快(商4年)、倉松瑞樹(スポーツ4年)5位：堀江智久(生活3年)、宮川恵里沙(スポーツ1年)【組演武 一般男子】1位：谷口尊信(経済3年)【組演武 一般男女】1位：伊藤真華(生活4年)2位：宮迫汐里(スポーツ3年)

○第52回関西学生大会(7/20関西外国語大学)【自由組演武男子初段の部】2位：大内高介(スポーツ1年)、大内純介(経済1年)【自由組演武女子二段以上の部】5位：伊藤真華、宮川恵里沙【自由組演武男女二段以上の部】1位：高橋快、倉松瑞樹 2位：奈良和記、宮迫汐里【自由組演武男子二段以上の部】1位：谷口尊信、古澤慈士

■柔道部

○大阪府民体育大会(6/15大東市民体育館)【二段の部】準優勝(2位)：大出優介(経営2年)

○国民体育大会 佐賀県予選(6/17佐賀県総合体育館)【73kg級】優勝(1位)：大石源(スポーツ2年) ※団体選出

○近畿ジュニア柔道体重別選手権大会(7/6兵庫県立武道館)【60kg級】準優勝(2位)：仲埜逸平(スポーツ2年)

○関西学生柔道体重別選手権大会(8/31天理大学)【60kg級】ベスト4：仲埜逸平、井上豪(経済2年)【66kg級】ベスト8：吉井康(経済2年)【73kg級】ベスト4：大石源

■テコンドー部

○第8回全日本テコンドーブムセ選手権大会(8/9船橋市総合体育館)【有段の部U-30】2位：小見山康平(国経4年)【有級の部U-30】1位：寺島直哉(生活4年)3位：三輪敦士(機械2年)

■バレーボール部

○第40回西日本男子選手権大会(6/26～6/29 広島県立総合体育館)【予選リーグ】1-2名城大学【敗者復活戦】2-0愛知教育大【決勝トーナメント】1回戦3-2岐阜経済大、2回戦1-3龍谷大

大阪産業大学附属高等学校

■少林寺拳法部

○全国高校総合体育大会・少林寺拳法競技大会(8/7～8/10中台運動公園体育館)【男子単独演武の部】決勝進出：木原結城(3年)【男子組演武の部】5位：木戸海周(3年)・宮迫汰一(2年)組【女子組演武の部】4位：木原愛望(1年)・河原やよい(1年)組

■男子バレーボール部

○第67回近畿6人制高校男女選手権大会(7/21～25 京都)男子：ベスト8

■ダンス部

○全日本高校チームダンス選手権大会 大編成部門(9/14北九州芸術劇場大ホール)

■硬式テニス部

○2014関西ジュニアテニス選手権大会(7/12～23 鞠テニスセンター)【18歳以下男子シングルス】ベスト8：林大貴(3年)、逸崎凱人(3年)【18歳以下男子ダブルス】優勝：林大貴・逸崎凱人組、ベスト8：田尻将之(3年)・上曾山拓実(2年)組

○第61回大阪府私立高校総合体育大会(7/22～28 鶴見緑地、MTP北村他)【男子団体】第4位：大川雄世(2年)・上曾山拓実・島魁里(2年)・三浦滉(2年)・中川隼(1年)、内田愉一(1年)・水口凌(1年)【男子シングルス】優勝：上曾山拓実

○全国高校総合体育大会(8/1～8有明テニスの森公園テニスコート他)【男子団体】ベスト32：林大貴・田尻将之・荒木直斗(3年)・小山拓人(3年)・逸崎凱人・上曾山拓実【男子シングルス】ベスト16：林大貴、ベスト32：逸崎凱人【男子ダブルス】ベスト8：林大貴・逸崎凱人組

○2014全日本ジュニアテニス選手権大会(8/8～17 鞠テニスセンター)【18歳以下男子シングルス】ベスト8：逸崎凱人、ベスト16：林大貴【18歳以下男子ダブルス】優勝：林大貴・逸崎凱人

○第69回大阪高校総合体育大会テニス大会(8/18～20 蜻蛉池公園)【男子シングルス】準優勝：上曾山拓実、3位：三浦滉【男子ダブルス】3位：上曾山拓実・三浦滉組

※以上の結果、下記の選手が平成26年度近畿高校テニス大会(滋賀県開催)に出場【男子シングルス】上曾山拓実・三浦滉【男子ダブルス】上曾山拓実・三浦滉組

○2014池村杯大阪サマージュニアテニス選手権大会(8/1から24 鞠テニスセンター他)【17歳以下男子シングルス】3位：上曾山拓実、ベスト8：水口凌

【17歳以下男子ダブルス】準優勝：上曾山拓実・三浦滉組

■ゴルフ部

○全国高校ゴルフ選手権競技(8/8～9宇部72カントリークラブ)32位：石川明日香(2年) 76, 73 (149ストローク)

○日本ジュニアゴルフ選手権(8/20～21(予選)8/22(決勝)霞が関カンツリー倶楽部)予選落ち：石川明日香 72, 79 (151ストローク)

■ウエイトリフティング部

○全国高校総合体育大会(8/1～5山梨市民総合体育館)【個人の部男子53kg級】10位：北出光茂(2年)スナッチ73kg・ジャーク100kg・トータル173kg、16位：中越遼太(1年)スナッチ73kg・ジャーク94kg・トータル167kg【個人の部男子62kg級】11位：佐藤諒治(3年)スナッチ90kg・ジャーク118kg・トータル208kg【個人の部男子77kg級】大下晋之介(3年)スナッチ 記録なし・ジャーク123kg・トータル、31位：中川和幸(2年)スナッチ90kg・ジャーク110kg・トータル200kg

大阪桐蔭高等学校

■卓球部

○第83回全国高等学校卓球選手権大会出場(8/5～9 小瀬スポーツ公園武道館・体育館)ベスト32

■女子バスケットボール部

○第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会(8/1～7東京成徳大学他)ベスト16

■男子バスケットボール部

○第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会(8/1～7船橋市運動公園体育館他)ベスト32

■陸上競技部

○秩父宮賜杯 第67回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会(7/30～8/3山梨中銀スタジアム)【男子100m】6位：多田修平(3年)10秒78【円盤投げ】7位：沖見拓真(3年)47m74【男子110mハードル】上村竜司(3年)14秒70【男子400mハードル】上村竜司52秒12【男子4×400mリレー】多田修平、美馬淳兵(3年)、武野一樹(3年)、木原瞬(2年)3分16秒60【棒高跳】渡辺 隆太郎(3年)4m70【走幅跳】遠藤泰司(2年)7m21【砲丸投】田中光(3年)14m70、菅原大幸(3年)14m18

■硬式野球部

○第96回全国高等学校野球選手権大会 優勝

○秋季近畿地区大会大阪府予選 優勝 ※近畿地区大会に出場(10/18～わかさスタジアム京都)

■男子サッカー部

○全国高等学校総合体育大会出場(8/2～8 蕨崎市宮御勅使サッカー場)1回戦敗退

■ゴルフ部

○全国高等学校ゴルフ選手権大会(8/3～8/9宇部72カントリークラブ)【男子】117位 計155(79、76)：上田純也(2年)125位 計156(79、77)：山崎聡一郎(3年)

【女子】48位 計151(76、75)：水越菜月(3年)

■吹奏楽部

○第64回関西吹奏楽コンクール(8/26～27 尼崎市総合文化センター)金賞 ※全国大会(10/26名古屋国際会議場)に出場決定





この人は 誰でしょう？

この銅像は1985(昭和60)年に、大学創立20周年を記念し、機械工作研究室の学生によって制作された学園創設者・瀬島源三郎の像です。瀬島源三郎は「NeOSU」連載中の「学園の源」(今号はp8に掲載)で、みなさんご存じですね。

愛用していたメガネや杖などをはじめ、ヒゲをたくわえながら優しい目で学生を見つめている瀬島の人物がとても上手に表現されています。

現在、中央キャンパスの総合図書館エントランスに設置されていますので、みなさんも一度ご覧ください。



編集後記

▽大東市との包括協定を無事締結いたしました。これまで以上に産学官での連携を活性化させ大東市を明るく街にしていきたいです▽OSU熱中人では学園にあるテニス部を特集しました。この中から世界的なスターが出るというですね▽学園の源では戦火中の凄まじい状況が書かれてい

ます▽大学キャリアセンターからは行事のお知らせが掲載されました。就職に向けて情報収集は重要です。早いうちからキャリアセンターをご利用下さい▽附属中高のホームページをリニューアルしました。明るく元気な附属中高生の情報発信に期待です▽キックボクサーの中嶋選手がま

たベルト奪取を成し遂げました。テコンドー江畑選手もアジア大会で大健闘。今後も世界戦で活躍する2人から目が離せません▽桐蔭野球部が2年ぶり4度目の全国制覇。熱い応援を頂いた皆様の声援が選手たちの力になりました▽ズームアップは、桐蔭高校の稲原久美子先生です。創部

から男子バスケット部に携わり3年目でインターハイ出場。先生の一生懸命さが生徒に伝わっていると感じました▽今号より巻末を「学園の？」という新しいコーナーにしました。次回もまた学園のどこかの一枚を紹介します。

(NeOSU 編集部)